



何がなんでも!

前進と連携



行政書士会一宮支部懇親会で支部長ほか皆様の楽しい狐ダンス



令和5年5月臨時愛知県議会開催

5月臨時愛知県議会が22日に開催されました。議事人事では、過半数を占める最大会派の自民党から議長に石井芳樹氏(長久手市、5期、54歳)、副議長に稲本和仁氏(名古屋市中川区、4期、64歳)が当選され、常任委員会等について選任等が行われ令和5年度の愛知県議会が動き出しました。

また、知事提出案件は一般会計補正予算178億余円、その他議案は議会選出監査委員(2名とも自民)などの人事案件やジブリパーク関連の工事請負契約の変更、専決承認は愛知県県税条例の一部改正などです。

●常任委員会等について

議員は8常任委員会(総務企画、県民環境、福祉医療、経済労働、農林水産、建設、教育・スポーツ、警察)の1つに必ず所属しますが鈴木は警察委員会から2020年に所属した県民環境委員会に、また特別委員会ではデジタル化、行財政改革及び地方創生に係る諸問題を調査するデジタル化・地方創生調査特別委員会に所属します。

■あいち民主県議団 誕生!

鈴木は令和5年度のあいち民主県議団団長として、天野幹事長(小牧市選出5期)、鳴海総務会長(中村区選出3期)、桜井政調会長(豊田市選出2期)とともに団の運営に当たります。新政あいち県議団の4議席減の28議席との厳しい選挙結果に対し、国政の影響を受ける県議団として立ち位置を明確にし、団員のルーツは'民主'という認識のもとあいち民主県議団と名称を変更してスタートしました。団運営のスローガンは何がなんでも! 前進と連携です。

色々なご意見があると思いますが、あいち民主県議団を宜しくお願いします!



●コロナ関連予算...コロナ対応地方創生臨時交付金(電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金)を主に177億円(累計1兆7,286億円)

【LPガス価格高騰を受ける消費者の負担軽減】...21億円

万華鏡というアジサイです

消費者の負担軽減のためLPガス事業者に1消費者当たり2千円を助成

【特別高圧電力価格高騰の影響を受ける中小企業の支援】...34億円

特高を受電している中小企業者に電力使用量に応じて支援(3.5円/kwh等)

【物価高騰の影響を受ける施設等への燃料費、食費及び光熱費等の支援継続】...111億円

物価高騰の影響を受ける私立学校、社会福祉施設、子ども食堂、医療機関等、窯業・繊維事業者、農林漁業者等、公共交通事業者、県立学校へ引き続き支援

【中小企業の資金繰りや商店街、生活支援】...11億円

原油・原材料高緊急対策枠の信用保証料1/2補助、商品券発行事業等の拡大、ひとり親子育て支援に5万円の特別給付、低所得世帯の高等学校等奨学給付金に1万円加算

●新たな事業等に向けた予算措置...1億円

【スタートアップ等との連携による環境イノベーション創出に向けた調査】...0.28億円

CNなど新たな課題対応へ先進事例やシーズ調査によりスタートアップ等から募集するテーマを決定

【結婚を希望する出会いの場創出へ結婚支援をさらに推進】...0.39億円

県主催の婚活イベント(20歳以上40歳未満)を県内各地で10回開催、民間婚活イベントへの支援(上限20万円)

【航空機サプライヤーの支援】...0.34億円

エアロマート名古屋2023の出展企業等拡大・出展料全額支援 航空宇宙産業応援補助金の新設



稲沢あじさいまつりは6月1日~18日まで
大塚性海寺歴史公園・性海寺さんで開催!

STEP 21

県政
2023R05



REPORT

あいち民主県議団

すずき純

鈴木じゅん事務所 〒492-8229 稲沢市稲島 10-82
Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp

2305

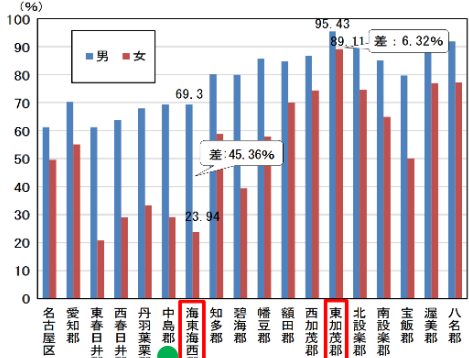


■あいしレポート 2022 県政 150 周年特集号から①

あいちビジョン 2030 の年次レポートとしてあいしレポート 2022 県政 150 周年特集号がこの 3 月に発行されました。愛知の今と昔や愛知と国際都市との比較が掲載されており内容を抜粋して紹介していきます。(県の HP で検索可)

【愛知の今と昔 2 教育・人材から】

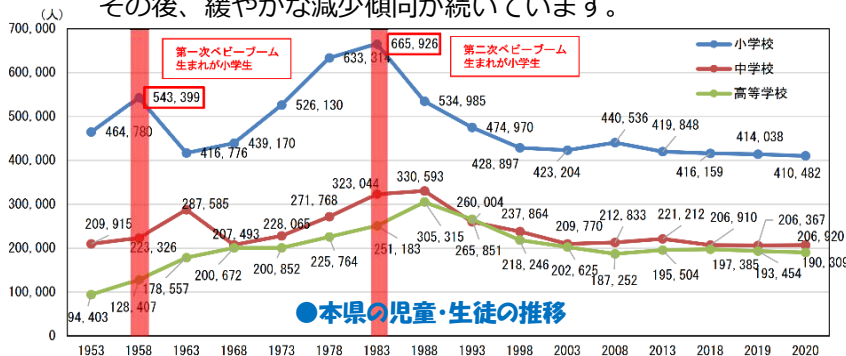
●本県の男女別の群区別就学状況(1882 年)



国では 1871 年 7 月に文部省が設置され翌年の 8 月に学制を公布しています。当時の就学率は 48.4%(男 64.3%、女 30.1%)で全国平均の 28.1%(男 39.9%、女 15.1%)に比較し高くなっていました。

1886 年に学校種別毎に小学校令、中学校令、師範学校令、帝国大学令からなる学校令(勅令)が定められ、1946 年に公布された日本国憲法の平和主義、国民主権、基本的人権の尊重を具現化する教育基本法、この中核を担う学校教育法により法制化された小学校 6 年制 中学校 3 年制 高等学校 3 年制の単線型学校体系では、小学校から前期の中等教育である中学校までを義務教育とするものでした。

本県の児童・生徒数の推移を見ると、小学生は第一次ベビーブーム(1947~49 年)に生まれた子どもが小学生期となった 1958 年頃と、第二次ベビーブーム(1971~74 年)に生まれた子どもが小学生期となった 1983 年頃の 2 つのピークがあり、その後、緩やかな減少傾向が続いています。



■連合愛知第 49 回県中央メーデー

『子育て応援! みんなで支えて育む社会 笑顔あふれる未来をめざし 力を合わせ、ともに進もう!』をスローガンに開催され、可知会長から統一地方選を踏まえ反転攻勢へ、大村知事からは休み方改革や民主党の再結集という言葉もありました。尾張南地協のメーデーは後日、稲沢市で開催されました。



G7 広島サミットでの原爆慰霊碑への献花は歴史的な瞬間でした。1945 年 8 月 6 日の朝に原爆が投下された広島では年内に稲沢市の人口を上回る 14 万人が亡くなっています。中央メーデーでは上記のマフラータオルでアピールしました…未来へつづきまちづくりへ一生懸命働きます。 愛知県議会議員 鈴木じゅん

●尾張大國霊神社例祭

尾張大國霊神社、国府宮さま(山脇敏夫宮司)の例祭が 4 年ぶりに通常開催されました。鈴木も参列させて頂き玉串奉奠と直会で祝辞も述べさせて頂きました。午後からは恒例の梅酒盛神事(馬まつり)も行われました。(コロナを考慮して直会は挨拶のみで散会しました)



●第 49 回稲沢市老人クラブ連合会総会

生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの老人クラブの皆さんは地域の守り手として防犯、交通安全などにもご協力頂いており鈴木から祝辞を述べさせて頂き、今総会では長年市老連会長としてご尽力頂いた柿沼晋会長から家田尚彦会長へバトンタッチされました。



●尾張小中学校長会総会

名古屋で開催された総会で会長に稲沢市立稲沢東小学校渡辺孝雄校長が、副会長に祖父江中学校の江崎浩央校長ほかが就任され鈴木から尾張地区の県議を代表してコロナ禍での対応に敬意と感謝を表し人生 100 年時代に向けた教育の取組をお願いしました。



●鈴木純新団長就任記者会見

2023 年度(令和 5 年度)の新政あいち県議団の団長を拝命し県政記者クラブでの記者会見では団員 28 名が力を合わせて『何が何でも! 前進と連携』をスローガンに With/After コロナの社会(地域の絆)・経済の再生に向けて邁進してまいりますと決意表明しました。

